

高砂香料工業株式会社

2026年3月期 第1四半期決算説明補足資料

証券コード:4914

2025年8月7日

2026年3月期 第1四半期 事業概況及び業績

【2026年3月期1Q】事業環境

- 香料市場は、全世界ベースで年間約4%程度伸長
- 主要原材料価格は、期首想定とほぼ同水準で安定推移
- 為替レート（USD・EUR）は、想定に対して若干円安に推移

【想定】 USD = 150円、EUR = 160円

【1Q平均】 USD = 153円、EUR = 161円

【2026年3月期1Q】業績

売上高

前期比+4.5%増加 計画比 25.2%の進捗率

実績 579億円

海外	・ アジアのフレーバー・フレグランスが伸長 ・ 欧州のフレグランス・アロマイングリディエントの出荷が増加
日本	・ 飲料関連等の出荷が増加 ・ ファインケミカルでは医薬品中間体のグループ会社向け輸出が減少

営業利益

前期比△1.7%減少 計画比 31.6%の進捗率

実績 39億円 営業利益率 6.8%

海外	・ 増収に加え、原材料の最適化を通じ、アジア・欧州における売上総利益が改善
日本	・ ファインケミカルでの輸出減少により売上総利益が減少

経常利益・当期純利益

経常利益△28.3%減少 実績 40億円

当期純利益△27.3%減少 実績 28億円

経常利益	・ 外貨建て債権債務の評価替えによる為替差損益が前期比で悪化
純利益	・ 経常利益減少にともない減少

2026年3月期 第1四半期 実績

[単位：億円]	2025/3 1Q業績	2026/3 1Q業績	2025年 5月公表	前期比	通期計画 進捗率
売上高	555	579	2,300	+4.5%	+25.2%
売上総利益	191	195	777	+2.1%	+25.1%
売上総利益率	34.4%	33.6%	33.8%	△0.8P	-
販売管理費	151	155	652	+3.1%	+23.8%
販売管理費率	27.2%	26.8%	28.3%	△0.4P	-
営業利益	40	39	125	△1.7%	+31.6%
営業利益率	7.2%	6.8%	5.4%	△0.4P	-
経常利益	56	40	130	△28.3%	+30.9%
経常利益率	10.1%	6.9%	5.7%	△3.2P	-
親会社株主に属する 当期純利益	39	28	117	△27.3%	+24.2%
純利益率	7.0%	4.9%	5.1%	△2.1P	-
期中平均為替レート USD	149	153	150		
期中平均為替レート EUR	161	161	160		

POINT!

売上高

- 579億円(前期比+4.5%)
 - アジアのフレーバー・フレグランスが伸長
 - 欧州のフレグランス・アロマイングリディエントの出荷が増加
 - ファインケミカルでは医薬品中間体のグループ会社向け輸出が減少

営業利益

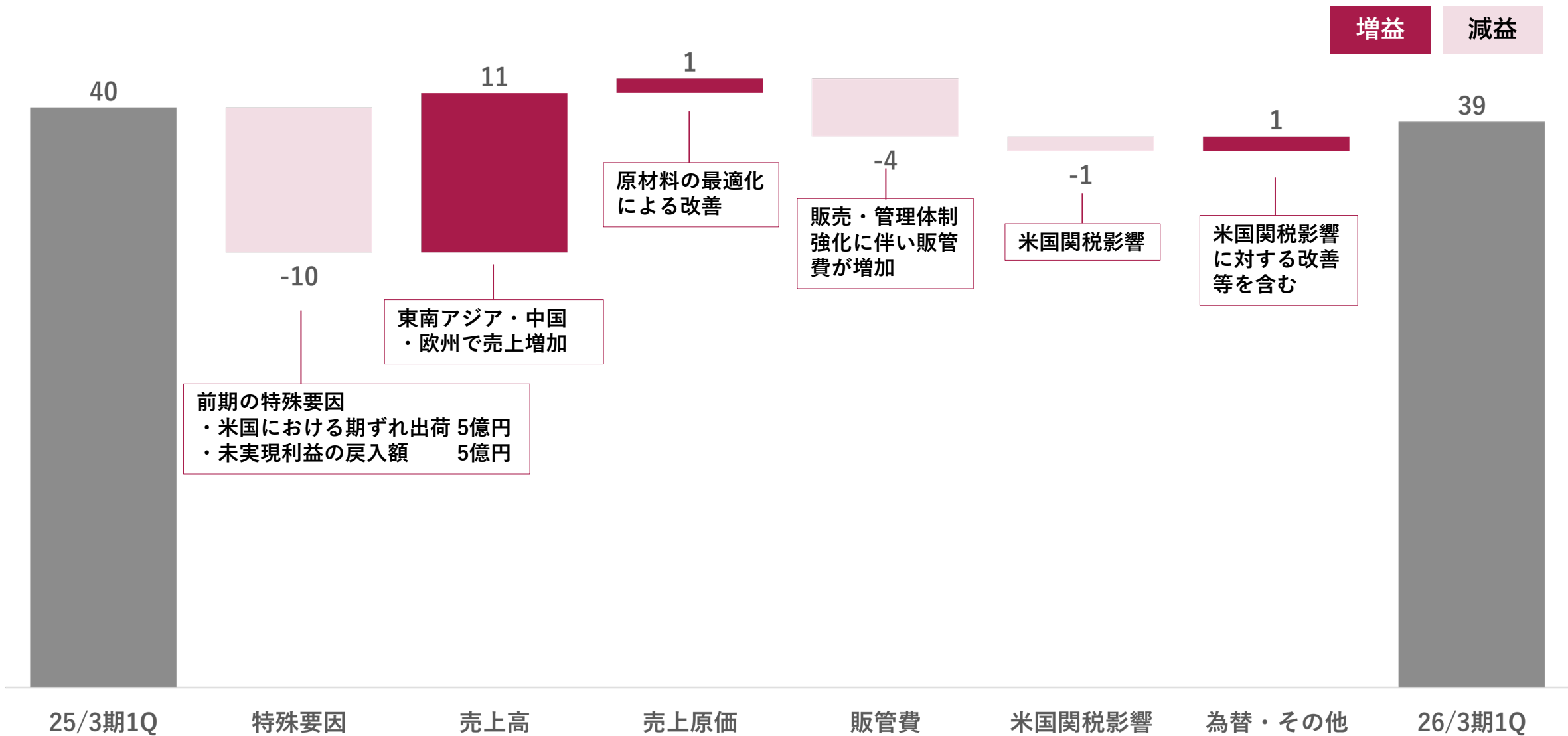
- 39億円(前期比△1.7%)
 - 増収に加え、原材料の最適化を通じ、アジア・欧州における売上総利益が改善
 - ファインケミカルでの輸出減少により、日本における売上総利益が減少

経常利益

- 40億円(前期比△28.3%)
 - 外貨建て債権債務の評価替えによる為替差損益が前期比で悪化

2026年3月期 第1四半期 営業利益増減分析

[単位：億円]



2026年3月期 第1四半期 実績（地域別）

[単位：億円]		売上高					営業利益				
		2025/3 1Q業績	2026/3 1Q業績	2025年 5月公表	前期比	通期計画 進捗率	2025/3 1Q業績	2026/3 1Q業績	2025年 5月公表	前期比	通期計画 進捗率
日	本	194	203	738	+4.5%	+27.5%	21	9	25	△57.2%	+35.0%
米	州	158	150	651	△5.4%	+23.0%	10	5	30	△42.9%	+18.5%
欧	州	97	100	400	+3.2%	+25.0%	4	8	17	+97.2%	+45.9%
ア	ジ	105	127	511	+20.5%	+24.8%	7	17	53	+162.0%	+32.3%
調	整	-	-	-	-	-	△ 1	0	0	-	-
合	計	555	579	2,300	+4.5%	+25.2%	40	39	125	△1.7%	+31.6%
P O I N T !		日	本	飲料関連等が堅調に推移。医薬品中間体のグループ会社向け輸出の減少により売上総利益が減少							
		米	州	前期1Qに期ずれで出荷が増加した反動減により減収。中南米の調合香料出荷は堅調に推移							
		欧	州	フレグランス・アロマイングリディエントの出荷が増加。原材料最適化により売上総利益が改善							
		ア	ジ	東南アジア・中国において、飲料関連やファブリックケア関連等の出荷が好調							
		調	整	未実現利益の減少							

2026年3月期 第1四半期 実績（事業別）

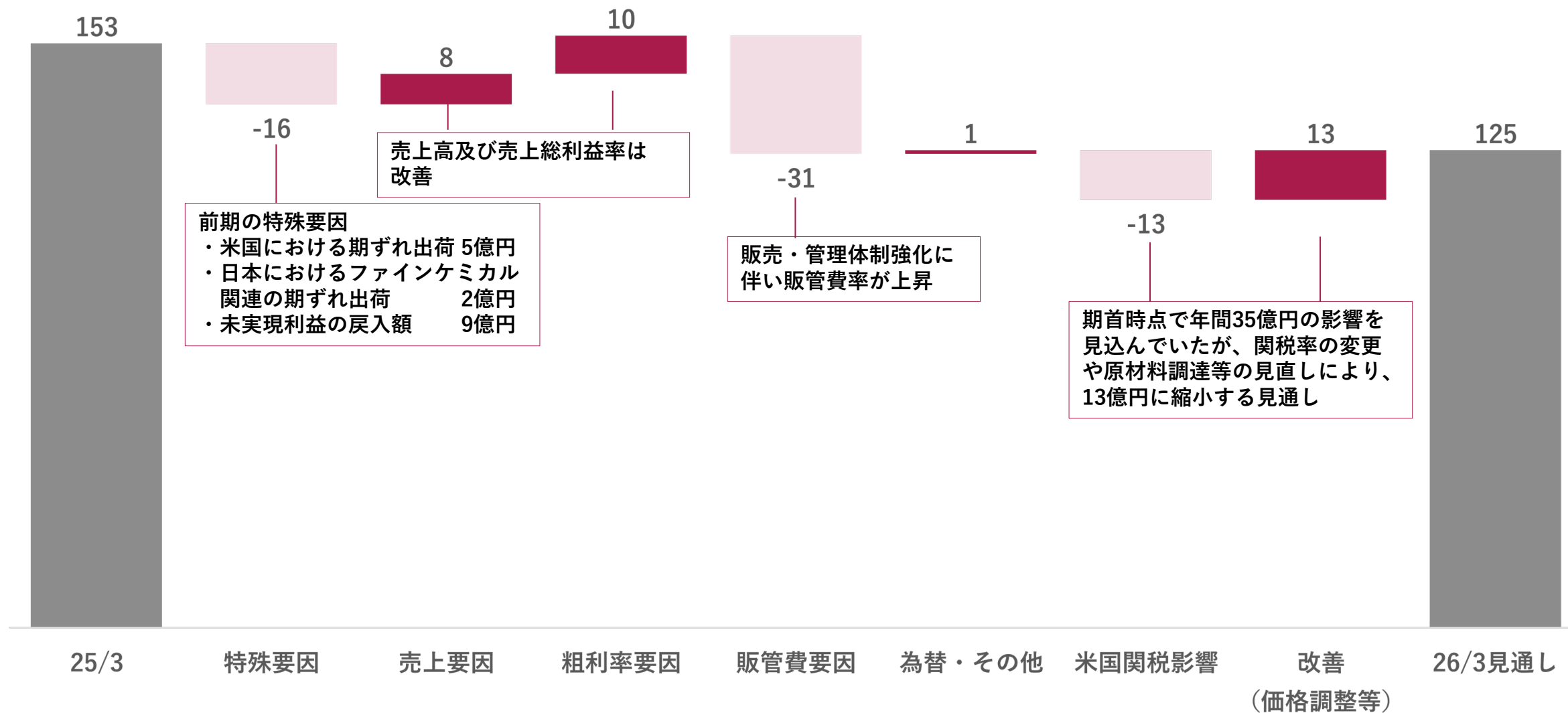
[単位：億円]	売上高					営業利益				
	2025/3 1Q業績	2026/3 1Q業績	2025年 5月公表	前期比	通期計画 進捗率	2025/3 1Q業績	2026/3 1Q業績	2025年 5月公表	前期比	通期計画 進捗率
フ レ ー バ ー	299	320	1,233	+7.0%	+25.9%	12	24	64	+106.8%	+38.0%
フ レ グ ラ ン ス	174	179	759	+3.0%	+23.7%	2	3	11	+32.2%	+31.3%
アロマイングリ デ ィ エ ン ツ	42	41	150	△0.5%	+27.6%	11	10	17	△3.4%	+59.4%
フ ァ イ ン ケ ミ カ ル	37	35	144	△3.3%	+24.5%	12	△ 1	22	△112.4%	△6.9%
そ の 他	4	4	14	△0.5%	+24.5%	3	3	11	△5.2%	+26.5%
合 計	555	579	2,300	+4.5%	+25.2%	40	39	125	△1.7%	+31.6%
P O I N T !	フ レ ー バ ー	東南アジア・中国・日本において、飲料関連の出荷が好調に推移								
	フ レ グ ラ ン ス	ファブリックケア向けが増加。欧州ではファインフレグランス、ヘアケア関連が伸長								
	アロマイングリ デ ィ エ ン ツ	欧州や米国向けスペシャリティ品が伸長したが、日本では減収								
	フ ァ イ ン ケ ミ カ ル	欧米向け医薬品中間体に関する日本からグループ会社への輸出が減少したことにより減益								
	そ の 他	不動産賃貸事業に係る賃貸収入等で構成								

2026年3月期 通期見通し 営業利益増減分析

[単位：億円]

増益

減益



※注意事項

本資料は、2025年8月7日現在の当社グループの事業内容、経営戦略、業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載した意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。

問合せ先：IR/広報室

TEL: 03-5744-0523 FAX:03-5744-0512

<https://www.takasago.com/ja>

E-mail: ir@takasago.com